

お 知 ら せ

件 名	サンル川における魚道試験の結果について（最終報）
-----	--------------------------

お知らせ内容

9月10日（水）16：00から開始したサンル川における魚道試験について、本日8：00をもってサクラマスの遡上調査を終了し、河川締め切り部分の撤去を開始しましたのでお知らせします。

また9月10日16：00～9月30日8：00までの結果を別紙1のとおりお知らせします。

あわせて、今後の予定等について別紙2のとおりお知らせします。

※ なお調査結果は、速報値であり、今後、変更があり得ます。

調査用魚道 遡上調査結果（第12報最終）

平成20年 9月 30日

現在の現地状況

観測時刻	天候	気温	水温	サンル観測所流量 (暫定値)
8:00	晴れ	8.0℃	9.4℃	約3.0m ³ /s

9月10～29日の調査用魚道遡上調査結果

遡上魚数（大型魚）

（前回公表までの調査数：速報値）

9月10日 2尾
 9月11日 0尾
 9月12日 4尾
 9月13日 13尾
 9月14日 23尾
 9月15日 10尾
 9月16日 8尾
 9月17日 26尾
 9月18日 19尾
 9月19日 40尾
 9月20日 51尾
 9月21日 55尾
 9月22日 47尾
 9月23日 125尾
 9月24日 39尾
 9月25日 39尾
 9月26日 29尾
 9月27日 13尾
 9月28日 5尾
 小計 548尾
 （今回公表の調査数：速報値）
 9月29日 4尾

累計 552尾

※1日の調査数は、8:00～翌日8:00まで

その他・特記事項

30日8:00で遡上調査を終了しました。

今後の予定等について

9月27日に「下川自然を考える会」から「魚道の影響で魚道上流部で産卵の異常が起きているのではないか」とのご懸念が、口頭で、サンルダム建設事業所あてに示されました。懸念されている事項は、以下のとおりです。

- ・ サクラマスは調査用魚道下流約120m地点の深みにおいて、2～3日停滞したのち調査用魚道を通り過ぎている。
- ・ この2～3日の停滞のためサクラマスはストレスを感じており、そのため、魚道通過後、サンル川の支川にのぼって産卵すべきものが、多くのサクラマスがサンル川本川において産卵している。
- ・ 結果的にサンル川本川に産卵床が多く、支川に少ないという事態が生じており、これは調査用魚道による遡上障害の可能性はある。
- ・ よって即日、調査用魚道のための河川締め切りを撤去してほしい。

※詳細は「下川自然を考える会」にお問い合わせ下さい。

このご懸念に対し、当事業所としては、専門家及び産卵床調査担当者の意見を踏まえつつ、翌日9月28日に「下川自然を考える会」に以下の考え方をもとにご説明しました。

- ・ 22日時点では、調査用魚道下流約120m地点の深みにおいて58尾のサクラマスが確認されていたが、23日に降雨があり、同日100尾以上のサクラマスが魚道を通り過ぎた。
- ・ 26日時点で深みにいるサクラマスは2尾と大幅に少なくなっている。
- ・ 一方、26日～27日にかけて調査用魚道を通り過ぎたサクラマスは30尾程度となっており、現段階では調査用魚道下流の深みに2～3日停滞しているという状況は生じていない。
- ・ サンル川本川に産卵床が多く、比較的流量の少ないサンル川の小支川に産卵床が少ない傾向にあることは当方も確認している。
- ・ 一方、調査用魚道設置地点より上流約15kmでサンル川に合流する比較的大きな支川である幌内越沢川においては、9月18日時点で300箇所以上の産卵床が確認されている。
- ・ 調査用魚道による調査開始後、18日までには100尾程度のサクラマスしか魚道を通り過ぎしていないことから、この時点で幌内越沢川の支川に上がらず同川本川で産卵したサクラマスの大部分は魚道調査開始の前、すなわち調査用魚道の影響を受けずに当該地点を通り過ぎていったサクラマスであると考えられる。
- ・ これらのことから、サンル川、幌内越沢川で見られるように、相対的に流量の多い河川に産卵床が多く、流量の少ない小支川に産卵床の少ない状況については、魚道の影響により生じたものとは考えにくい。
- ・ 以上の状況等を考慮し、魚道調査継続と判断する。
- ・ 10月に再度サンル川全流域の産卵床調査を行うこととしており、それらの結果等も踏まえ、今後、天塩川魚類生息環境保全に関する専門家会議において総合的に検討する予定。

以上のとおり、多数のサクラマスが魚道を遡上しており、魚道による明確な遡上障害は確認されておりませんが、今後の予定として、今回の試験結果を整理した上で、天塩川魚類生息環境保全に関する専門家会議において意見をいただくこととしております。